

シーボルト記念館だより No.90

Siebold Memorial Museum Journal

鳴滝塾建物模型（複製品）を展示しています。

令和5年（2023）に完成した「鳴滝塾建物模型（複製品）」を2階常設展示室において展示しています。

これは、平成8年にドイツ・ミュンヘンの民族学博物館（現五大陸博物館）で発見されたもので、その後の調査で鳴滝塾自体の建物模型と判明したので、長崎市が五大陸博物館の許可をいただいて製作したものです。

建具や畳なども細かく作られている精巧な模型ですので是非御覧ください。

解説映像「発見された鳴滝塾の模型」（約3分）もビデオコーナーで御覧いただけますので、併せて御視聴下さい。



『鳴滝紀要』第33号を発刊しました。

研究誌『鳴滝紀要』の最新刊（A4判、80ページ）をこのほど発行しました。定価は1冊1,500円。記念館で販売しているほか、郵送も受付けております（その場合は送料が別途かかります）。バックナンバーもございます。くわしくは記念館まで。

<主な内容と著者>（敬称略）

- 山崎美成『夜談録』収載の「シーボルト」記述からの一考察
梶輝行（横浜薬科大学教授）
- 史料紹介「失勃児杜験方集」
徳永宏（シーボルト記念館長）
- シーボルト来日200周年記念事業報告
- 令和5年利用状況・事業報告・職員名簿

フォーラー邦子氏が市政協力表彰を授与されました。

オランダ・ライデン市のシーボルトハウスに勤務されているフォーラー邦子氏が長崎市の令和6年市政協力（国際交流）の表彰を授与されました。

ライデン市は、平成29年に長崎市と姉妹都市として提携し、長崎市の中学生や市民の方が訪問するなどの交流を重ねてきました。フォーラー氏はその受入れなどに携わっていただいたり、出島の復元整備事業に御協力いただきました。

なお、シーボルトハウスも令和5年に市政功労表彰を受けています。



シーボルトの関連書籍が出版されています。

昨年のシーボルト来日200周年を記念して書籍が出版されています。

石山禎一・梶輝行編『シーボルト書簡集成』

八坂書房 令和5年9月発行 310頁 本体価格4,000円

シーボルトが、妻タキや娘イネ、門弟や蘭学者、外国奉行らと交わした300通以上の書簡を年代順に紹介しています。

馳月基矢著『おイネの十徳』

長崎文献社 令和5年11月 277頁 本体価格1,200円

長崎県出身の小説家馳月基矢（はせつきもとや）氏による渾身の書下ろし小説。

「父シーボルトと別れて十年 高野長英が長崎に現れ、恩師の娘の前に立つ。川原慶賀の隠れ家を突き止めて二人で訪ねてみると…。」（小説の帯書きより）

細谷和海著『シーボルトが持ち帰った琵琶湖の魚たち』

サンライズ出版 令和5年4月 118頁 本体価格1,800円

シーボルトが収集した琵琶湖水系の淡水魚について、標本産地を探るとともに、分類と進化に関するエピソードをまじえながら、主な魚種の標本と『日本動物誌 魚類編』の図版を紹介。

令和6年（2024）4月23日発行 シーボルト記念館

〒850-0011 長崎市鳴滝2-7-40

TEL 095-823-0707 FAX 095-823-0170

E-mail siebold@city.nagasaki.lg.jp